

標準委員会 リスク専門部会 内部溢水PSA分科会
第11回内部溢水PSA分科会議事録

1. 日 時 2011年9月29日（水） 13:30～17:30

2. 場 所 原技協 A・B会議室

3. 出席者（敬称略）

（出席委員）小倉主査，高木副主査，村田幹事，内田委員，織田委員，喜多委員，吉田（桐本委員代理），岩田委員，栗坂委員，豊嶋委員，安田（成宮委員代理），平尾（福山委員代理），藤井委員，高石（佐藤委員代理）

（14名）

（常時参加者）乳井，前原，園山，坂田，宮本，佐竹（5名）

（オブザーバ）三橋

（傍聴者）中島

（敬称略）

4. 配付資料

RK1SC-11-1 第10回内部溢水PSA分科会議事録(案)

RK1SC-11-2 第10回内部溢水PSA分科会でのコメントと対応

RK1SC-11-3 第9回以前の内部溢水PSA分科会でのコメントと対応

RK1SC-11-4 リスク専門部会および標準委員会でのコメントと対応

RK1SC-11-5 内部溢水の定義について

RK1SC-11-6 内部溢水PSA標準案

RK1SC-11-7 内部溢水PSA標準案（見え消し付き）

参考資料

参考-1 前回会議事録確認

参考-2 内部溢水PSA分科会の活動状況（中間報告）

参考-3 内部溢水PSA分科会名簿

参考-4 内部溢水PSA分科会スケジュール(案)

5. 議事内容

議事に先立ち，開始時点で委員 18 名中 14 名が出席しており，分科会成立に必要な定足数（12 名以上）を満足している旨が報告された。

(1) 前回議事録確認（RK1SC-11-1）

村田幹事より、RK1SC-11-1「第10回内部溢水 PSA 分科会議事録（案）」を用いて、第10回分科会の内容について確認が行われた。確認の結果特にコメントは無く、議事録は正式に承認された。

(2) リスク専門部会および標準委員会でのコメント（RK1SC-11-4）

村田幹事より、RK1SC-11-4「リスク専門部会および標準委員会でのコメントと対応」にてリスク専門部会および標準委員会でのコメントに対し、現状の標準への反映状況について説明があった。

リスク専門部会では、内部溢水の定義において‘偶発的な破損’と記載されていた点については、定義としては絞りすぎているのではとの指摘があったので、再検討することとなった。

(3) 内部溢水の定義について（RK1SC-11-5）

豊嶋委員及び村田幹事より、RK1SC-11-5「内部溢水の定義について」にて ASME 及び IAEA 基準での記述の紹介があり、内部溢水の定義を整理した考察と標準の修正案の説明があった。

- ・内部溢水の定義の整理にて、地震時の海水系配管破断は外部溢水に該当するのか、あるいは内部溢水に該当するのかが議論となった。
- ・サイトのバウンダリ内外を定義して、その中で、溢水源が内部か外部を定義すれば、地震時の海水系配管の破断も分類できる。
- ・「プラント」という用語の使い方を、標準内で整理した方が良い。「プラント」という用語の使い方について、各担当で確認する。

(4) 内部溢水 PSA 標準案（RK1SC-11-6）

村田幹事より、RK1SC-11-6「内部溢水 PSA 標準案」にて、現状の標準への反映状況について説明があった。

過去の事例について、可能な限り記載する。附属書 D の記載にて、過去の事例を参考とすることが望ましいという記載を入れる。

(5) 第10回内部溢水 PSA 分科会でのコメントと対応（RK1SC-11-2）

村田幹事より、RK1SC-11-2「第10回内部溢水 PSA 分科会でのコメントと対応」にて第10回内部溢水 PSA 分科会でのコメントに対し、現状の標準への反映状況について説明があった。

附属書 J に記載されている図 J-3 の手法例の 1 と 2 はパラメータ標準には適合しない手法であり、標準にはパラメータ標準以外の手法も認めることは記載されており、図 J-3 を削除する。

(6) 第9回以前の内部治水 PSA 分科会でのコメントと対応 (RK1SC-11-3)

第9回以前の内部治水 PSA 分科会でのコメントの中で、完了の記載となっていないものについて確認を実施した。特に確認が必要となった点について以下に示す。

資料 RK1SC-11-3 に記載されている、全体の9-28は、スクリーニングの反復等についての記載であり、及川委員に具体的な反映内容を確認する。

(7) スケジュールについて

次回分科会は 11/16(水)PMを基本に調整する。

以上